

# 11月11日は 公共建築の日

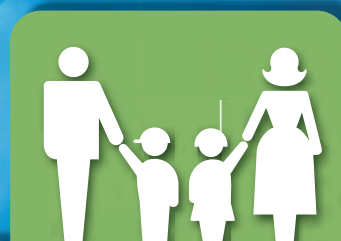
公共建築が、国民生活に一層密着したより良いものとなることを目指しています。

建築の基本的な構造を象徴する4本の柱のイメージと  
国会議事堂の完成（昭和11年11月）などから、  
11月11日が「公共建築の日」となりました。

そして11月は「公共建築月間」です。

シンポジウムをはじめさまざまな行事を実施いたします。

<https://www.pbaweb.jp>



庁舎、県庁舎、市庁舎、町・村役場、警察署、消防署、保健所、税務署、公共職業安定所（ハローワーク）、研究所、会議場など



図書館、美術館、博物館、資料館、記念館、  
市民ホール、音楽ホール、公園、動物園、  
植物園、水族館など



幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等学校、大学、病院、体育館、武道館、  
老人ホーム、公民館、青年の家、保養所、駅、自転車駐輪場など

主催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」実行委員会

〔（一社）公共建築協会 （一財）建築保全センター （一財）建築コスト管理システム研究所 （一社）文教施設協会〕

後援：国土交通省 文部科学省 法務省 全国知事会 全国市長会 全国町村会

（予定）（一社）日本建築学会 （公社）日本建築家協会 （公社）日本建築士会連合会 （一社）日本建築士事務所協会連合会

（一社）日本建設業連合会 （一社）全国建設業協会 （一社）日本電設工業協会

（一社）日本空調衛生工事業協会 （公社）空気調和・衛生工学会 （一社）電気設備学会

（一社）日本設備設計事務所協会連合会 （一社）建築設備技術者協会 （一社）建設電気技術協会

日刊建設工業新聞社 日刊建設通信新聞社 日刊木材新聞社

# 「公共建築の日」及び「公共建築月間」イベント 巡回建築パネル展

公共建築は、人々の生活に密接な関わりを持ち、地域の活性化、生活・文化水準の向上、街並み・景観の形成等を図るうえでも重要な役割を担っており、その整備・運営には、行政機関や関連団体はもとより地域の皆さまのご理解やご協力が不可欠なものであると考えております。

このような考えのもと、広く一般の方々に公共建築の理解を深めて頂くために、毎年11月11日を「**公共建築の日**」、11月を「**公共建築月間**」とし、これらの期間を中心に行政機関や関連団体等により、さまざまなイベントが実施されています。

この「巡回建築パネル展」は、建築の事業に関連する5団体が主催し、公共建築の整備等を担っている行政機関が共催しているイベントです。関連団体の役割等について、また、各行政機関が行っている公共建築関連の業務や施策への取り組み等について具体的な事例をパネルにして紹介をしています。

このパネル展が皆様にとって、公共建築を広く知っていただく良い機会になりましたなら幸いです。

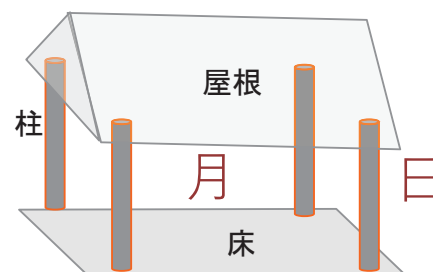
## 「公共建築の日」及び「公共建築月間」とは？

建築の基本的な構造を象徴する4本の柱のイメージと、  
国会議事堂の完成（昭和11年11月）などから

11月11日が「**公共建築の日**」となりました。

そして、公共建築の日をふくむ

11月を「**公共建築月間**」と呼びます。



主催：「**公共建築の日**」及び「**公共建築月間**」関連イベント実行委員会

(50音順)

【構成機関：（一社）建築設備技術者協会、（一社）公共建築協会、  
（公社）日本建築家協会、（一社）日本建築構造技術者協会、（公社）日本建築積算協会】

共催：「**公共建築の日**」及び「**公共建築月間**」東北地方協力支援会議

【構成機関：東北地方整備局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市】

# 身近な建築環境・設備の専門家集団 ～ カーボンニュートラルまっしぐら ～ 一般社団法人 建築設備技術者協会

## レジリエントでサステナブルな社会の実現にむけて

建築設備は健康で快適、安心・安全な暮らしをつくります。建築環境を支える建築設備技術者は常に、より安心して持続可能な暮らしを実現するために努力を重ねています。

当協会は、**建築設備を通じて、レジリエントでサステナブルな社会の実現に貢献します。**

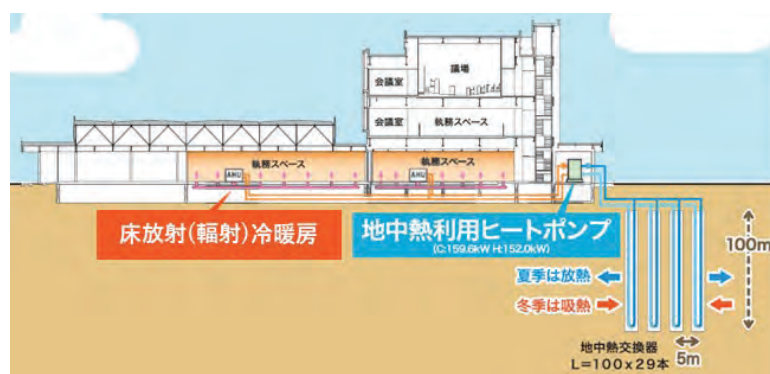
## 建築設備技術者協会とは

建築士法に基づく国家資格者「**建築設備士**」、「**設備設計一級建築士**」

および「**空気調和・衛生工学会設備士**」を中心とした高度な専門家の職能団体です。

## 建築設備技術者協会東北支部の活動

### ●第13回 カーボンニュートラル賞 授賞：南三陸町役場庁舎



### ●技術研修会の開催〔空気調和・衛生工学会東北支部と共同主催〕

#### ✓ スタートアップ技術研修会〔対面・リモート講演併用〕

日時：2025年9月16日（火）～ 9月19日（金） 9:50～17:10

開催場所：宮城県管工事会館

#### ✓ プライマリ技術研修会〔対面・リモート講演併用〕

日時：2025年11月4日（火）～11月7日（金） 9:50～17:10

開催場所：宮城県管工事会館

#### ✓ セカンダリ技術研修会〔対面・リモート講演併用〕

デジタル化、プレハブ化等による建築・設備の省力化と品質向上 Part2

日時：2025年11月27日（木） 9:50～17:10

開催場所：宮城県管工事会館

### ●設備女子会の活動 視察研修・交流会等（秋田・大潟・八郎潟方面）

地域資源の活用と多様な人材が活躍する職場づくりを考える、学びと交流

日程：2025年10月2日（木）～ 10月3日（金）

### ●建築設備士の日 記念行事〔対面・リモート講演併用〕

建築・設備と関連業界で女性技術者の働きやすい環境作りと次世代育成を目指して Part4

日程：2025年11月28日（金） 13:00～17:10

開催場所：宮城県管工事会館

※ 技術研修会、見学会等の行事は どなたでも参加できます



# 公共建築の未来を見つめて

## 一般社団法人 公共建築協会(PBA)

「公共建築の日」及び「公共建築月間」関連イベント実行委員会

### 公共建築協会について

昭和43年、社団法人営繕協会として設立、平成5年に社団法人公共建築協会に改称し、平成24年一般社団法人に移行しました。

国や地方公共団体等の公共建築物の建築等の事業の合理化、効率化に寄与するとともに、公共建築物の建築に携わる技術者の技術水準の向上、地位の向上を図ることを目的としております。

### 主な事業

**1. 優れた公共建築を表彰(公共建築賞)** 公共建築賞は、昭和63年に創設されました。一年おきに開催し、今年は第19回公共建築賞において、東北地区では下記の建築物が受賞されました。

#### 第19回公共建築賞 東北地区受賞作品

□公共建築賞・優秀賞



青森市新市庁舎



釜石市民ホール

□地域特別賞



鶴岡市文ア会館（荘銀タクト鶴岡）



上有住地区公民館



ホエールタウンおしか



矢祭町立矢祭小学校

**2. 知識の普及と情報提供** 出版、講習会開催、機関誌の発行

公共建築設計業務等積算システム(C-PUBDF)ソフトウェア共同開発

**3. 設計者情報の提供** 公共建築設計者情報システム(PUBDIS)

**4. 建築材料・設備機材等の評価** 建築材料・設備機材等性能評価事業

**5. 資格の認定** 公共建築工事品質確保技術者(Ⅰ)(Ⅱ)資格試験の実施

**6. 研究成果のフィードバック** 技術者支援・発注者支援

詳しくは協会のホームページをご覧ください。

<http://www.pbaweb.jp/>



一般社団法人  
**公共建築協会**  
Public Buildings Association

# 豊かな暮らし、価値ある環境、 美しい国をデザインします

## 公益社団法人 日本建築家協会（JIA）

「公共建築の日」及び「公共建築月間」関連イベント実行委員会

### J I Aとは

J I Aとは日本建築家協会。建築家が集う公益社団法人です。

施主のため、社会のため、未来のため。私たち建築家ができることをご紹介します。

#### ・良質な建築をつくる。

建築の理念を考え、形を創造し、建築の設計・監理を統括するのが建築家です。機能や美しさ、快適さ、経済性、適正な価格、さらに地域、地球環境まで、すべてを考えた空間環境をつくり、社会に貢献します。

#### ・環境との良い関係をデザインする。

建築家は周辺環境、街並み、地域文化、歴史、風土、地球環境との関係をデザインします。

一つの建築が街や、地域、持続可能な地球を創っていくものと捉えて、敷地という枠を超えて考えます。

#### ・資産価値を向上させる。

建築は、不動産という大事な資産です。

建築家は大切なものを託される責任を受け止めて、その資産価値を建築によってさらに向上させようと考えます。

#### ・人の未来に働きかける。

生活し、活動する環境は、子どもたちの行動や思考、成長に良い変化をもたらします。高齢者や障がいのある方には、社会生活に参加する可能性を広げることができます。建築家は、建築を利用する人の未来を考えます。

#### ・文化や誇りを創造する。

時代の変化を捉えながら、長期的な未来を見据え、様々な分野の方々と協働し、建築家は文化的価値を創造します。

それが建築を利用する人の誇りやアイデンティティになると考えます。



The Japan Institute of Architects

公益社団法人 日本建築家協会

<https://www.jia.or.jp/>



# 高度な技術と豊富な実務経験を有する構造技術者集団

## 一般社団法人 日本建築構造技術者協会（J S C A）

「公共建築の日」及び「公共建築月間」関連イベント実行委員会

### 東日本大震災の経験から

日本建築構造技術者協会は東日本大震災発災直後から建物の応急危険度判定により建物の安全性について確認すると共に建物被害の調査を広範囲で実施しました。

そして被害調査の結果を分析することで建物が地震時に「安全」であることに加えて、それまで以上に「安心」できる建物を造ることを目指して来ました。

「安心」出来る建物とするために非構造部材（天井、外装、間仕切り壁、設備機器の転倒防止など）に対する安全性の向上について、東日本大震災前に比べてより高い知識・技術の向上を目指しています。

建物の骨組み〔構造〕はいつも安全でなければなりません。

安全なだけでなく〔あんしん〕できる建物を作りたいと、私たちの構造設計の専門家集団は、  
〔構造、あんしん。〕を心に刻み、その活動を広げています。

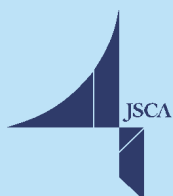
#### 構造設計の専門家の団体

（一般社団法人）日本建築構造技術者団体（JSCA:Japan Structural Consultants Association）は、1989年に設立された、建築構造に関する高度な技術と豊富な実務経験を有する建築構造関連技術者の団体です。

その主な活動は、建築構造の設計・工事監理等に関する各種事業を通して、建物の質の向上に貢献する事を目的として、

- ・幅広い専門知識と豊富な経験及び高い倫理観を有するJSCA建築構造士（民間資格）の認定
  - ・最新の知見や高度な構造技術を普及させるための構造技術関連各種シンポジウム・講演会の開催
  - ・創造豊かな構造設計作品や優れた業績に対する「JSCA賞」の授与
  - ・新しい技術や研究成果・協会活動などを掲載とした会誌「structure」の発行
  - ・耐震技術・補強判定や構造レビューなどの各種技術評価
  - ・大震災時の被害状況調査を始めとする復旧・復興支援活動
- など、多岐にわたっています。

JSCAは求められる性能を満たし、快適で、地球にやさしく、安全・安心で長持ちする建物を提供していくことにより、社会の福祉増進及び文化の醸成に貢献する事をめざしています。



一般社団法人

**日本建築構造技術者協会**

Japan Structural Consultants Association

URL:<http://www.jsca.or.jp/>

# コストがわかれば 建築が見える！

公益社団法人 日本建築積算協会（BSIJ）

「公共建築の日」及び「公共建築月間」関連イベント実行委員会



## 建築積算協会とは

日本で唯一の建築プロジェクトのコストマネジメントに携わる人々が集まった団体です。

建築コスト管理士、建築積算士、建築積算士補という資格認定および学校教育の人材育成事業を中心として社会に貢献する活動を展開しています。

## 建築積算協会が推進する3つの事業

### 1. 人材育成・認定事業

- ・ 学生から社会人まで、資格認定とキャリアアップを推進

### 2. 調査研究・情報発信事業

- ・ PCM（プロジェクト・コスト・マネジメント）を国内外で推進

### 3. 第三者評価・相談事業

- ・ 建築コストの諸問題に対する相談事業を推進

## 「積女 ASSAL」のご紹介

積算・コストを中心とした建設産業で働く女性の交流の場づくり、女性のスキルアップの場づくりを提供しています。



行動力 — Action  
体 力 — Strength  
技術力 — Skill  
助言者 — Adviser  
女 性 — Lady



詳しくは協会のホームページをご覧ください。

<http://www.bsij.or.jp/>



公益社団法人 日本建築積算協会

The Building Surveyor's Institute of Japan (BSIJ)

# 青森県営上屋

～ 青森港における物流拠点施設の改築 ～

【青森県財務部財産管理課】

**建築後50年以上経過したことから、老朽化の解消を目的として青森県営上屋を改築しました。**

- ・同敷地内での改築工事で、往来する船舶やトラックとの事故リスクを回避するため、きめ細かな工程管理を実施。
- ・システムトラスを用いることで、柱の数を抑え、物流拠点施設に必要な大規模空間を実現。



外観

## 【施設概要】

所在地：青森県青森市  
本町四丁目7-6

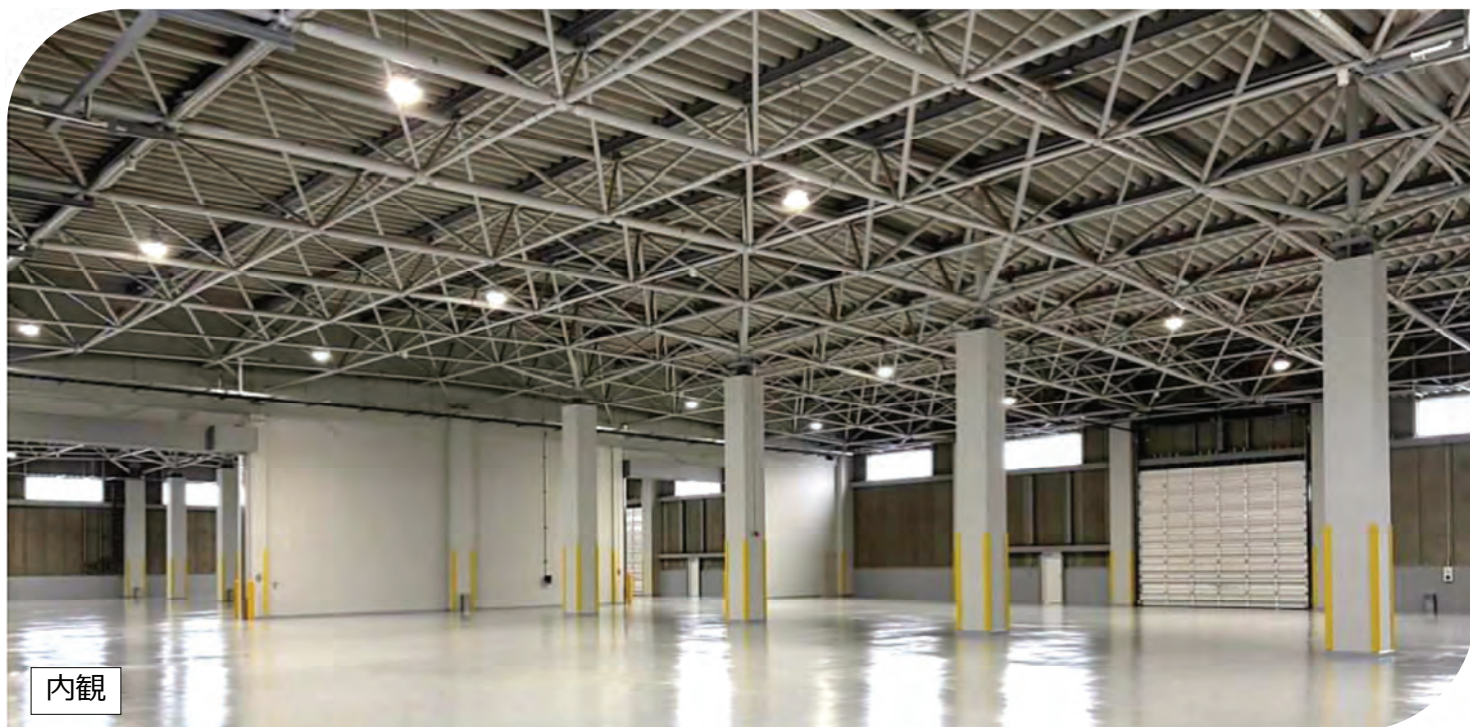
用途：物流倉庫

構造：鉄骨造  
平屋建

延べ面積：2,988.00㎡

敷地面積：5,436.32㎡

完成年度：令和6年度



内観

# 全国植樹祭お野立所

～ 開催地の特色を反映した会場のシンボル ～

【岩手県 県土整備部 建築住宅課】

第73回全国植樹祭の式典行事において、天皇皇后両陛下が御着座される建築物として「お野立所」を設置しました。



## ❖特徴①

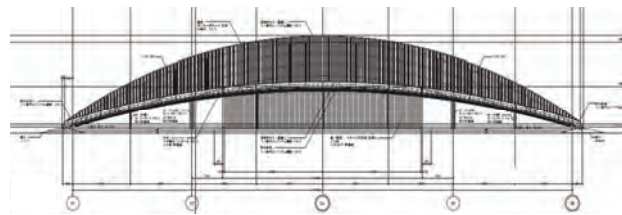
観客席に向かって大きく開いた三日月形の屋根が象徴的です。緩やかなすり鉢状の地形になじみ、海風など周辺環境に呼応しながら、お野立所を包み込み強風を受け流す形状となっています。

## ❖特徴②

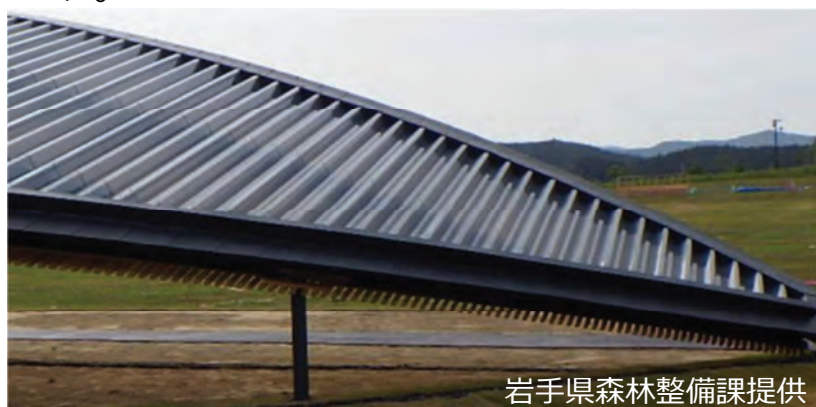
東日本大震災津波による犠牲者の追悼と鎮魂の場にふさわしく、周囲の風景と調和するデザインとしました。

## ❖特徴③

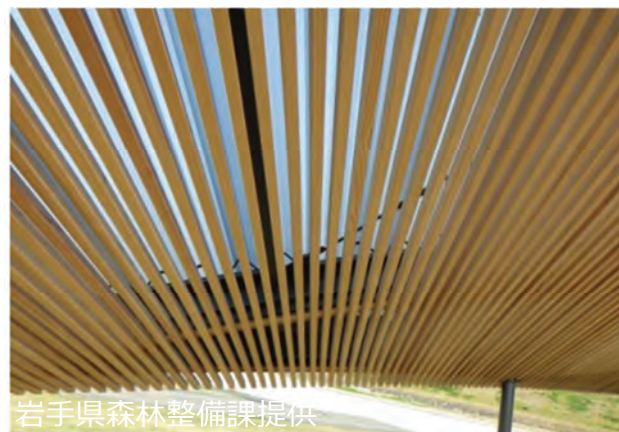
基壇には県産木材を使用し、解体後の木材は公共施設の改築に再利用しています。



|      |               |              |
|------|---------------|--------------|
| 施設名  | 第73回全国植樹祭お野立所 |              |
| 所在地  | 陸前高田市気仙町土手影地内 |              |
| 主要用途 | 式典施設          |              |
| 構造等  | 鉄骨造           |              |
| 規模   | 敷地面積          | 23,673.31㎡   |
|      | 延べ面積          | 63.81㎡       |
| 期間   | 設計            | R3.5 ～ R4.3  |
|      | 工事            | R4.12 ～ R5.5 |



屋根 外面



屋根 内面

# 宮城第一高等学校

～ 伝統を継承しつつ

生徒の多様な活動を引き出す校舎への改築 ～

【宮城県土木部営繕課・設備課】

老朽化した校舎・体育館などを改築し、生徒が相互に影響し合える工夫を散りばめて『自主自律』の校風が活きる建物を整備しました



外観



学習メディアコーナー(秋桜ラウンジ)



体育館



中庭(みやいち広場)

既存校舎があった位置に校舎・体育館の建て替えを行いました。日当たりの良い南側・東側に校舎を配置し、北側に体育館を配置する計画としています。これまで廊下で勉強する生徒が多くいたことから、各階に学習メディアコーナー“秋桜ラウンジ”を設け、いつでも自由に学習・議論することができます。校舎と体育館の間に中庭“みやいち広場”を設け、体育館の扉を開けて一体的に使うこともできます。

## 施設概要

所在地 : 宮城県仙台市青葉区  
構造 : 鉄筋コンクリート造  
地上4階  
延べ面積 : 教室棟  
8,789.72㎡  
屋内運動場棟  
2,082.84㎡  
建築面積 : 4,778.86㎡  
完成年度 : 令和6年度



# 秋田県立大曲高等学校

～ 町並みや景観と調和し、地域と交流する学校の整備 ～

【秋田県 建設部 営繕課】

## 地域交流の拠点となる新校舎を整備しました



- ・ 地域の方も利用できる講堂は西側に配置し、アクセスしやすい配置としました。
- ・ 積雪対応として堆雪スペースを設けました。
- ・ 校舎棟が完成し、今後体育館やグラウンド、プール等が整備される予定です。



【全体平面図】



【玄関ホール】



【図書室】



【講堂：健律愛ホール】

工事場所： 秋田県大仙市大曲栄町地内  
構造規模： RC造 地上3階建て  
建築面積： 3,011.09㎡ 延べ面積： 7,558.28㎡  
完成年度： 令和5年度

# 荘銀タクト鶴岡（鶴岡市文化会館）

～鶴岡の芸術文化が集う場所～

【山形県 鶴岡市】

鶴岡市文化会館は、施設の老朽化により改築を行い、市民の文化・交流活動の拠点施設として整備しました。市民の集いの場となる開放的な回廊と、ワインヤード型の大ホールを有し、本格的な鑑賞事業を行うほか、施設開放による多彩な催しを実施しています。



外観は、複数の屋根と壁が重なった形状とすることで、周辺の街並みや自然環境との調和を図り、館内の中心に大ホールを配置する空間構成として回廊空間を創出しています。



エントランスホール



大ホール



楽 屋

## 【施設概要】

主要用途：劇場

構 造：鉄骨造、鉄筋コンクリート造

階 数：地上3階、地下1階

建築面積：5,756.35㎡

延床面積：7,846.12㎡

ホ ー ル：ワインヤード型

竣 工：平成29年8月

写真提供：鶴岡市教育委員会

# 高畠町役場新庁舎

～町民に寄り添った環境にやさしい安心・安全な庁舎～

【山形県 高畠町】

県内の新築官庁施設では、初のZEB Readyの認証を受けた庁舎です。内装材には、高畠町産杉や高畠石を使用しています。



耐震性能確保の観点から主構造はRC造とし、避難安全検証法の活用により、積極的に内部の木質化を行いました。また、高畠町の特産物である議長席後部の自立壁、大会議室の壁に高畠石を使用しています。



執務室



議場



大会議室

## 【施設概要】

用 途：庁舎  
構 造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造  
階 数：地上3階  
建築面積：3,824.69㎡  
延床面積：5650.42㎡  
竣 工：令和7年3月

# さくらんぼこどもキャンパス CLAAPIN SAGAE

～アソビとマナビの新空間～

【山形県 寒河江市】

「道の駅 寒河江チェリーランド」内に、子どもの遊び場や親子などが交流できる場として整備した屋内型児童遊戯施設です。



Kaho Fuse / Strobelight

厳しい冬場に子どもたちが心身ともにダイナミックに遊ぶことができ、この地域の風景に馴染むランドマークとなるような施設を計画しました。地域の特産品であるさくらんぼの花びらをモチーフとした有機的に波打つ屋根が特徴であり、鉄骨造と木造の複合シェルによる大空間を持つ建物です。中央内部に大型のネット遊具を構え、外国語・音楽・創作といった「アソビ」と「マナビ」の体験ができる部屋があります。



Kaho Fuse / Strobelight

屋内型児童遊戯エリア



さくらんぼの花びらをモチーフとした屋根



Kaho Fuse / Strobelight

全 景

## 【施設概要】

用 途：児童福祉施設

構 造：混構造

(鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造)

敷地面積：23,612.45㎡

建築面積：2,392.07㎡

延床面積：2,000.00㎡

竣 工：令和6年3月

# アグリカレッジ福島

(福島県農業総合センター農業短期大学校)

ふくしまの次代を担う農業者を育成する、

伝統と革新が交差する研修施設

【福島県 土木部 営繕課】

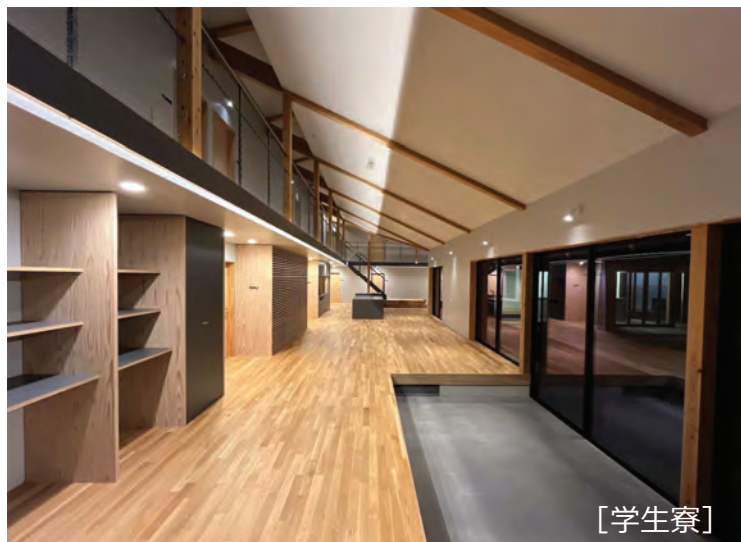
スマート農業の実践研修施設であるアグリ探求棟や学生の生活の場となる学生寮のほか、農業研修受講者等向けの一般宿泊棟など、計8棟全てを木造で整備しました。



【全景】



【アグリ探求棟】



【学生寮】

ホール奥にはスマート農業機械を展示し実機をもとに体験を重視した研修や演習に対応できます。

農家にあった土間・居間等を学生が集うドマ、ヒロマとし、個室と外部をつなぐ大きな吹抜空間としています。

## ○施設概要等

場 所：福島県矢吹町 地内

学生寮ほか7棟

構 造：木造2階建て

延べ面積：4,449.98㎡

竣 工：令和7年1月

省エネ技術：太陽光発電設備（約112kW）や太陽集熱設備を屋上に設置し、給湯や暖房の補助熱源として利用  
(ZEH ReadyやNearly ZEB等取得)

# 仙台市衛生研究所

～ 公衆衛生向上の新拠点 ～

【仙台市都市整備局 設備課】

市民の健康・安全を守る拠点として、災害に強く、変化する検査ニーズにも柔軟に対応でき、安全かつ機能的な施設の建設

【外観】



## 〈施設概要〉

建 物 名：仙台市衛生研究所  
工事場所：仙台市宮城野区扇町6-3-19  
構 造：鉄筋コンクリート造  
地上4階  
延べ面積：5,264㎡  
建設年度：令和6年度

【浸水にも配慮した高い安全性】

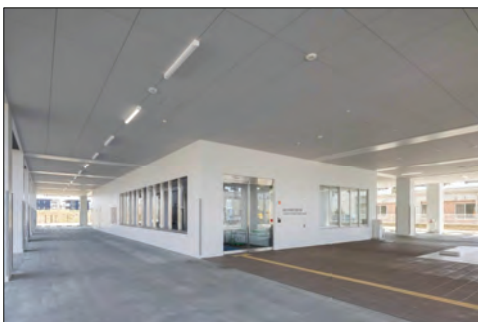


建設地域が「仙台防災ハザードマップ」上の浸水想定区域のため、建物1階をピロティ空間、2・3階に実験室機能を集約し、浸水時にも機能を確認できる計画とした。

構造体はRC造とし、大地震後にも人命の確保と施設機能の確保ができ、災害時にも安全性の高い建物。

【屋上設備機械置場】

受変電設備、非常用発電機、受水槽、送風機等の設備機器を屋上に設置し、浸水被害に配慮



【ピロティ・出入口】



【多目的ホール】



【分析室】

# 福島税務署 会議棟

～既存庁舎の位置及び敷地特性に配慮した施設～

【東北地方整備局 営繕部】

## 【事業概要】

本事業は、既存庁舎の狭あいにより、業務に支障を来しているため、改善を目的として会議棟を新築するものです。

東北地方整備局営繕部では、国税庁から支出委任を受け、施設整備を行っています。

## 【設計概要】

### (配置計画)

#### ■ 既存庁舎からの利用者動線を考慮した施設

既存庁舎と会議棟の往来動線などを考慮して、敷地南西側に配置しています。

### (平面・立面計画)

#### ■ 執務環境にふさわしい内部空間

使用用途に応じてフレキシブルに対応できる無柱空間の大会議室としています。

#### ■ 敷地周辺の景観に配慮した計画

施設北側に位置する信夫山と呼応した、おおらかな片流れ屋根とすることにより、屋根の高さを抑え、全体的なボリュームを抑えつつ、天井高に余裕を持たせ、快適に利用できる空間としています。



外観イメージ



【配置図】  
← 一般利用者(車)動線  
← 一般利用者(歩)動線  
← 職員等(車)動線



【平面図】

所在地：福島県福島市森合町

構造：木造 平屋建

延べ面積：286㎡

完成予定：令和7年度

施工者：(株)山崎組

# —東北地区—

## 第19回公共建築賞 受賞建築物

### 公共建築賞・優秀賞

(50音順) 1/2

#### ◆ 青森市新庁舎

- 建物用途 市庁舎
- 所在地 青森県青森市中央一丁目22-5
- 竣工年月 令和元年9月
- 構造規模 S/4階建て B1 建築面積：2,720㎡ 延べ面積：6,903㎡
- 事業者 青森市、(施設管理者) 青森市
- 設計者 《佐藤総合計画・青森建築家集団》  
株式会社佐藤総合計画、株式会社八洲建築設計事務所、合同会社福士晴也建築設計事務所  
フクシアンドフクシアーキテクト株式会社
- 施工者 《藤本・倉橋・大坂特定建設工事共同企業体》  
株式会社藤本建設、倉橋建設株式会社、株式会社大坂組  
株式会社洋電社  
株式会社鹿内組



#### ◆ 釜石市民ホール

- 建物用途 劇場
- 所在地 岩手県釜石市大町1-1-9
- 竣工年月 平成29年10月
- 構造規模 S・RC・SRC/4階建て B1 建築面積：4,618㎡ 延べ面積：6,980㎡
- 事業者 釜石市、(施設管理者) 釜石まちづくり株式会社
- 設計者 有限会社エーエーティープラスヨコミゾマコト建築設計事務所  
オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド  
有限会社空間創造研究所、株式会社永田音響設計、株式会社岡安泉照明設計事務所  
株式会社藤森泰司アトリエ
- 施工者 《戸田建設・山崎建設特定共同企業体》  
戸田建設株式会社、山崎建設株式会社



# —東北地区—

## 第19回公共建築賞 受賞建築物

### 公共建築賞・優秀賞

(50音順) 2/2

#### ◆ 上有住地区公民館

- 建物用途 公民館
- 所在地 岩手県気仙郡住田町上有住字山脈地15-1
- 竣工年月 令和3年3月
- 構造規模 W/平家建て 建築面積：671㎡ 延べ面積：522㎡
- 事業者 住田町、(施設管理者) 住田町
- 設計者 株式会社PERSIMMON HILLS architect、井上健一構造設計事務所  
有限会社ZO設計室、株式会社スタジオゲンクマガイ、designと  
合同会社杉尾照明設計事務所
- 施工者 《(株)佐賀組・(有)坂井建設共同企業体》  
株式会社佐賀組、有限会社坂井建設



#### ◆ ホエールタウンおしか

- 建物用途 博物館その他これらに類するもの、マーケットその他物販業を営む店舗
- 所在地 宮城県石巻市鮎川浜南43-1
- 竣工年月 令和元年9月
- ①おしかホエールランド ○構造規模 S/平家建て 建築面積 1,182㎡ 延べ面積 1,127㎡  
○事業者 石巻市 ○施工者 株式会社橋本店
- ②観光物産交流施設Cottu ○構造規模 S/平家建て 建築面積 1,696㎡ 延べ面積 1,286㎡  
○事業者 石巻市 ○施工者 日本製紙石巻テクノ株式会社
- ③牡鹿半島ビジターセンター ○構造規模 S/平家建て 建築面積 1,118㎡ 延べ面積 859㎡  
○事業者 環境省東北地方環境事務所 ○施工者 阿部建設株式会社
- ①②③共通 ○事業者 (施設管理者) 一般社団法人鮎川まちづくり協会  
○設計者 株式会社佐藤総合計画



# —東北地区—

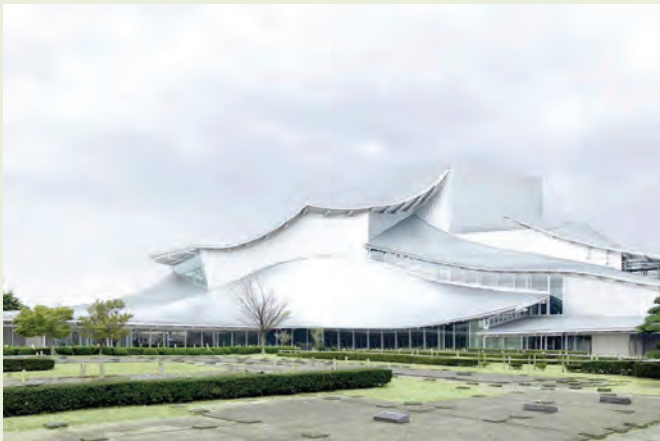
## 第19回公共建築賞 受賞建築物

### 地域特別賞

(50音順) 1/1

#### ◆ 鶴岡市文化会館（荘銀タクト鶴岡）

- 建物用途 劇場
- 所在地 山形県鶴岡市馬場町11-61
- 竣工年月 平成29年8月
- 構造規模 S,RC/3階建てB1 建築面積：5,756㎡ 延べ面積：7,846㎡
- 事業者 鶴岡市、（施設管理者）《タクトつるおか共同企業体》一般財団法人鶴岡市開発公社、非特定営利活動法人鶴岡市芸術文化協会
- 設計者 《妹島・新穂・石川共同体》  
株式会社妹島和世建築設計事務所、株式会社新穂建築設計事務所、株式会社石川設計事務所  
有限会社SANAA事務所、オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド  
株式会社総合設備計画、本杉省三、株式会社永田音響設計、服部基
- 施工者 《竹中工務店・菅原建設・鈴木工務店特定建設工事共同企業体》  
株式会社竹中工務店東北支店、菅原建設株式会社、株式会社鈴木工務店



#### ◆ 矢祭町立矢祭小学校

- 建物用途 小学校
- 所在地 福島県東白川郡矢祭町大字東館下上野内10
- 竣工年月 平成28年6月
- 構造規模 RC一部S/2階建て 建築面積：4,259㎡ 延べ面積：6,040㎡
- 事業者 矢祭町、（施設管理者）矢祭町
- 設計者 株式会社三上建築事務所、株式会社山辺構造設計事務所、株式会社明野設備研究所
- 施工者 藤田建設工業株式会社  
佐藤建設株式会社

